

た の

ね

楽

し

い

音

!

2学期の音楽の授業が始まって、今週で3週目が終わります。

音楽室に来るなり、「今日も体育ができなくなった。」「また休み時間に校庭で遊べない。」などと、残念そうに子供達が話し掛けてきます。台風の影響で雨の予報もあり、涼しい日もあったのですが、ほぼ連日、熱中症アラートが発令されています。涼しさが待ち遠しいと感じている今日この頃です。そんな中「“虫の声”を歌ったからか、夕方、虫の声を聞くことが増えた気がする。でも、元気だった蝉の鳴き声が聞こえたり聞こえなかったりで、少し寂しい。」と2年生からの発言を受け、自然の移り変わりに気付いていることに驚きました。

立川市立大山小学校
音楽科通信 第18号
令和2年9月14日
音楽科 大野 智子



3週間の授業でも、子供達の成長が感じられています。少しですが、ご紹介します。

1年生：音楽室での学習も慣れてきました。椅子の座り方、教科書の持ち方、歌う時の姿勢など、一つずつ丁寧に取り組んでいます。鍵盤ハーモニカの学習も始まります。ご準備のほど、ご家庭での声掛けなど、どうぞよろしくお願いいたします。

2年生：【歌に合わせてリズム打ちをする】という目標に合わせて、歌いながら2拍子・3拍子のリズム打ちを、タンブリン（タンバリン）やカスタネットで楽しんでいます。

3年生：リコーダーで、ソラシドレの演奏方法に慣れてきた子供達。歌唱とリコーダー奏の歌唱奏、木琴とリコーダーの合奏など、バリエーションに富んだ演奏形態にも取り組めるようになりました。

4年生：【言葉でリズムアンサンブル】では、自分たちで考えた言葉「たち」に、リズムの変化を考えたり、言葉同士を重ねたりしながら、音楽づくりに集中して取り組んでいます。

5年生：【今まで学習したことを活かして、二部合唱に取り組む】という目標の時、どちらのクラスでも、6つもの「学習したこと」を思い出して取り組むことができました。

6年生：初めて【スクラッチ】に取り組みました。詳細は後日、お伝えしますが、歌唱や器楽演奏ばかりの授業から一転。子供達は試行錯誤しながらも、集中して取り組んでいます。

5年生の保護者の皆様へ

11月18日（水）に予定していました「音楽鑑賞教室」ですが、今年度は中止となりました。例年、和楽器等の演奏鑑賞と体験を実施していました。しかし今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、①楽器体験が実施できないこと ②学年での実施が難しいことが主な理由です。現段階では、来年度（6年生になってから）実施できるように検討しています。様々なことに「制約」や「規制」が生じてしまい、子供達にも残念な思いをさせてしまいました。音楽科の授業で、補えることを考え、実践していきたいと思っています。